

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)				②充足件数 (常用、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	428件	5,595件	403件	106.2%	455件	5,914件	426件	106.8%	195件	1,754件	221件	88.2%
延岡	185件	1,993件	157件	117.8%	175件	1,841件	152件	115.1%	51件	514件	41件	124.4%
日向	121件	1,367件	112件	108.0%	117件	1,304件	101件	115.8%	36件	372件	37件	97.3%
都城	240件	2,858件	219件	109.6%	242件	2,788件	228件	106.1%	100件	986件	148件	67.6%
日南	85件	928件	75件	113.3%	83件	832件	70件	118.6%	26件	292件	28件	92.9%
高鍋	127件	1,395件	122件	104.1%	109件	1,220件	117件	93.2%	38件	393件	46件	82.6%
小林	98件	1,183件	96件	102.1%	82件	1,118件	86件	95.3%	33件	322件	32件	103.1%
宮崎 労働局計	1,186件	15,221件	1,184件	100.2%	1,181件	14,935件	1,180件	100.1%	479件	4,633件	553件	86.6%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 ＜前年同月比＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	76.9%	65.7%	74.2%	103.6%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	93件	781件	48件	193.8%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	5件	518件	8件	62.5%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	131.6%	94.5%	129.4%	101.7%
⑤正社員求人数	2,144件	18,495件	1,796件	119.4%
⑥正社員就職件数	246件	2,784件	238件	103.4%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	14件	172件	17件	82.4%

ハローワーク延岡

重点指標	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	8件	110件	11件	72.7%
②正社員求人数	573件	4,853件	588件	97.4%
③正社員就職件数	73件	998件	82件	89.0%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	15件	51件	6件	250.0%

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

ハローワーク日向

重点指標	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	13件	80件	6件	216.7%
②正社員求人数	358件	3,205件	300件	119.3%
③正社員就職件数	59件	658件	60件	98.3%

ハローワーク日南

重点指標	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	0件	48件	3件	0.0%
②正社員求人数	209件	1,933件	172件	121.5%
③正社員就職件数	48件	470件	37件	129.7%

ハローワーク都城

重点指標	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	11件	204件	18件	61.1%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	94.4%	94.1%	106.3%
③正社員求人数	1,017件	9,461件	981件	103.7%
④正社員就職件数	149件	1,641件	125件	119.2%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	7件	131件	10件	70.0%

ハローワーク高鍋

重点指標	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	11件	102件	22件	50.0%
②正社員求人数	382件	3,052件	305件	125.2%
③正社員就職件数	49件	677件	71件	69.0%

ハローワーク小林

重点指標	1月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	6件	84件	9件	66.7%
②正社員求人数	358件	3,204件	297件	120.5%
③正社員就職件数	54件	653件	53件	101.9%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】(案)

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)			②充足件数 (常用、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	5,595件	6,013件	93.1%	5,914件	6,352件	93.1%	1,754件	2,029件	86.4%
延岡	1,993件	2,177件	91.6%	1,841件	1,944件	94.7%	514件	557件	92.2%
日向	1,367件	1,695件	80.7%	1,304件	1,601件	81.4%	372件	434件	85.8%
都城	2,858件	3,242件	88.2%	2,788件	3,236件	86.2%	986件	1,057件	93.3%
日南	928件	1,114件	83.3%	832件	950件	87.6%	292件	369件	79.1%
高鍋	1,395件	1,594件	87.5%	1,220件	1,332件	91.6%	393件	458件	85.8%
小林	1,183件	1,321件	89.5%	1,118件	1,189件	94.0%	322件	349件	92.2%
宮崎 労働局計	15,221件	17,155件	88.7%	14,935件	16,604件	89.9%	4,633件	5,254件	88.2%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
 なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 ＜過去3年度実績との比較＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R3年度累計 (4～1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	65.7%	67.8%	93.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	781件	414件	188.6%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	518件	541件	95.7%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.5%	86.7%	109.0%
⑤正社員求人数	18,495件	17,377件	106.4%
⑥正社員就職件数	2,784件	3,015件	92.3%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	172件	162件	106.2%

ハローワーク延岡

重点指標	R3年度累計 (4～1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	110件	89件	123.6%
②正社員求人数	4,853件	4,715件	102.9%
③正社員就職件数	998件	1,106件	90.2%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	51件	58件	88.7%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	80件	88件	90.9%
②正社員求人数	3,205件	2,984件	107.4%
③正社員就職件数	658件	794件	82.9%

ハローワーク都城

重点指標	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	204件	207件	98.6%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.4%	94.5%	99.9%
③正社員求人数	9,461件	8,920件	106.1%
④正社員就職件数	1,641件	1,771件	92.7%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	131件	108件	121.5%

ハローワーク日南

重点指標	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	48件	35件	137.1%
②正社員求人数	1,933件	1,939件	99.7%
③正社員就職件数	470件	542件	86.7%

ハローワーク高鍋

重点指標	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	102件	81件	125.9%
②正社員求人数	3,052件	2,749件	111.0%
③正社員就職件数	677件	748件	90.5%

ハローワーク小林

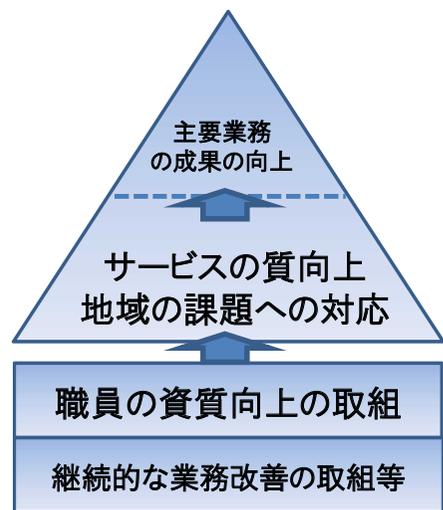
重点指標	R3年度累計 (4~1月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~1月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	84件	137件	61.3%
②正社員求人数	3,204件	2,814件	113.9%
③正社員就職件数	653件	712件	91.7%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)